令和5年度 研究会・勉強会の開催状況

※ゲスト・スピーカーのご所属・肩書は当時のもの。敬称略。

土地政策と経済学との連携推進研究会

●目的

土地基本法が改正され省庁横断的な土地基本方針が位置付けられる中で、土地・空間に関する共通の制度インフラを議論するにあたり、土地や空間における取引費用の軽減や、マッチングなどのメカニズム・デザインの議論など、経済学の持っている視点や最新の議論が有効。これまでの「不動産と災害を考える研究会」を発展的に改組し、土地政策に関係する課題や政策について、経済学の視点からみた課題を明らかにし、新たな政策方向などへの示唆を得ることを目的とする。

●メンバー

座長:中川雅之(日本大学教授)

委員:安藤至大(日本大学教授)、大橋弘(東京大学大学院教授)、瀬古美喜(武蔵野大学教授·慶應義塾大学名誉教授)、直井道生(慶應義塾大学教授)、山鹿久木(関西学院大学経済学部教授)

●開催状況

第1回(2023年5月19日)

- ・都市計画・まちづくりのための負担金に関する提言について
- ・その他

第2回(2023年8月8日)

- ・持続可能な公共空間の活用について(ゲスト・スピーカー:国土交通政策研究所総括主任研究官田中和氏氏)
- ・米国・ニューヨーク市における公共空間活用の法制度(ゲスト・スピーカー:国土交通政策研究所 研究官 深沢瞳氏)
- ・その他

第3回(2023年11月30日)

- ・水災害に関する土地利用規制等の土地関連制度について
- ・その他

都市計画と法政策学との連携推進研究会

●目的

平成 26 年度から続けてきた「縮退の時代における都市計画制度に関する研究会」を発展させ、より都市計画の現場での課題に対して政策論を考える。

●メンバー

学識経験者委員:大貫裕之(中央大学法科大学院教授)、北見宏介(名城大学法学部教授)、野澤千絵(明治大学政治経済学部教授)、吉岡郁美(早稲田大学社会科学部講師)、亘理格(中央大学法学部教授)

のほか、国土交通省、地方公共団体、民間企業など。

●開催状況

第 20 回 (2023 年 4月19日)

- ・最近の経済社会情勢の変化を踏まえた都市開発の課題について(ゲスト・スピーカー:三井不動産株式会社 向山成生氏)
- ・その他

第21回(2023年6月23日)

- ・行政契約と行政手続~日本、ドイツおよびアメリカの都市計画契約に関する比較研究(ゲスト・スピーカー:東京都立大学大学院法学政治学研究科教授 田尾亮介氏)
- ・その他

第 22 回 (2023 年 8月22日)

・「協議」により「公共の福祉の増進」への貢献度の高い建築行為を規制緩和を伴いながら誘導することを巡る論点と事例(ゲスト・スピーカー:工学院大学建築学部まちづく り学科教授 星卓志氏)

- ・都市施設等整備協定制度について
- ·その他

第23回(2023年10月25日)

- ・都市計画契約に関する事務局の論点整理
- ・その他

第 24 回(2023 年 12月26日)

- ・ドイツ行政契約論(総論)の歴史的展開と現状(ゲスト・スピーカー:北海道大学大学院法学研究科教授 岸本太樹氏)
- ・その他

第 25 回 (2024 年 2月27日)

- ・協議型都市開発:国際比較による新たな潮流と展望
- ・その他

屋外広告物に関する制度と運用のあり方研究会

●目的

公的不動産活用の進展、デジタルサイネージなどの新しい広告技術開発などの屋外広告物をめぐる状況を踏まえて、屋外広告物制度及びその運用について、そのあり方について、議論を行う。

●メンバー

座長:中井検裕(民間都市開発推進機構都市研究センター特別研究員・東京工業大学特命教授)

委員:有賀隆(早稲田大学大学院創造理工学研究科建築学専攻教授)、高川佳子(深沢綜合法律事務所弁護士)、田邉学(株式会社カラープランニングセンター)

オブザーバー: 国土交通省 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室

●開催状況

第4回(2023年6月5日)

- ・国内 Out Of Home(屋外広告)メディア市場の今後の発展に向けて(ゲスト・スピーカー:博報堂 DY メディアパートナーズ 三浦暁氏)
- ・その他

第5回(2023年9月7日)

- ·諸外国の屋外広告物規制
- ・その他

第6回(2024年1月15日)

- ・Hareza 池袋地区での屋外広告物を活用したエリアマネジメント支援事業の実施について(ゲスト・スピーカー:東京建物株式会社 櫻井慎一朗 氏)
- ・研究会の検討の進め方(事務局資料)
- ・その他